

美術講座・技法セミナー

収蔵品の特色や展覧会のテーマ等への理解をはかり、美術に対する関心を高めるため、当館学芸員による講座を開催した。日ごろから研究に取り組んでいる学芸員の講座として好評を得ている。展示室前で作品を前にした解説や、日本画作品をケースに入れられない状態でじかにご覧いただく試み、また講座による鑑賞と簡単な工作とを連動させたものなど、ヴァリエーションの拡大に努めた。

■鑑賞講座 講座室 14:00-

講座室で、スライドなどを交えながらレクチャーを行うもの。申込不要。

講座名	開催日	講師	参加者
イタリアの光景展「オイルスケッチの楽しみ方」	7月3日(土)	小針由紀隆(当館学芸課長)	45人
イタリアの光景展「ローマにしかない風景の発見」	7月17日(土)	小針由紀隆(当館学芸課長)	60人
イタリアの光景展「ローマにきた19世紀フランスの画家たち」	7月31日(土)	小針由紀隆(当館学芸課長)	55人
鑑賞講座プラス西洋版画：主題と技法から迫る！	2月5日(土)	新田建史(当館学芸員) 福元清志(当館副主任)	15名

■学芸員が語るこの1点 講座室 14:00-

収蔵品を1点選び、当館学芸員が講座室で解説を行ない、展示室で作品を鑑賞するもの。申込不要。

講座名	開催日	講師	参加者
狩野永岳《三十六歌仙歌意図屏風》	2月19日(土)	山下善也(当館主任学芸員)	20人
池大雅《龍山勝会・蘭亭曲水図屏風》	2月27日(日)	飯田真(当館主任学芸員)	30人
伊藤若冲《樹花鳥獸図屏風》	3月5日(土)	森充代(当館学芸員)	58人

■フロア・レクチャー 展示室

展示室で展覧会の見どころや代表作品について解説するもの。申込不要。

講座名	開催日	講師	参加者
新収蔵品展	4月6日(火)	山下善也(当館主任学芸員) 泰井良(当館学芸員) 森充代(当館学芸員)	50人
「ようこそ現代美術へ」展	7月25日(日)、8月1日(日)	川谷承子(当館学芸員)	130人
ロダン彫刻のまねをしよう	8月20日(金)、21日(土)	堀切正人(当館学芸員)	35人
「〈彫刻〉と〈工芸〉」展	9月5日(日)、12日(日)	堀切正人(当館学芸員) 村上敬(当館学芸員)	65人
彫刻プロムナードを歩こう	10月17日(日)	堀切正人(当館学芸員)	40人
香月泰男展	11月14日(日)、28日(日)12月5日(日)	泰井良(当館学芸員) 川谷承子(当館学芸員)	61人
若冲と京の画家たち	2月11日(金・祝)、3月13日(日)	森充代(当館学芸員)	63人
美術でつづる10の物語	3月20日(日)	飯田真(当館主任学芸員) 南美幸(当館主任学芸員) 川谷承子(当館学芸員)	20人

■日本画をじかに見る

当館所蔵の日本画作品を、ケースに入れず、直接鑑賞していただくもの。要申込。

開催日	講師	参加者
11月21日(土) 13:30-15:00	飯田真(当館主任学芸員) 山下善也(当館主任学芸員) 森充代(当館学芸員)	20人

■技法セミナー 須田悦弘氏による講演会

「〈彫刻〉と〈工芸〉」展関連企画

日時＝平成16年10月11日(月) 14:00-15:30

講師＝須田悦弘氏

場所＝当館実技室 参加者数＝65名

本物と見間違えほど精密にできた花や植物の彩色木彫作品で、今、世界的に注目されている須田悦弘氏。椿やバラ、雑草などをそっくりに彫るだけでなく、それを美術館や建物の

様々な空間に、さりげなく活けることにより、その場をまったく新鮮な場として見せるインスタレーション(空間造形)の作家でもある。

この当代随一の〈彫刻〉家が、「〈彫刻〉と〈工芸〉－近代日本の技と美」展をいかに見るのかを、また、日本の近代彫刻とは何であったのか、そしてご自分の制作について、語っていただいた。さらに、日ごろ使用している鑿や刀なども持参いただき、技法についても紹介いただいた。